



2022年3月29日

各位

会社名 株式会社 東京エネシス  
代表者名 代表取締役社長  
社長執行役員 熊谷 努  
(コード番号 1945 東証第1部)  
問合せ先 執行役員 経理部長 小林 孝彦  
(TEL 03-6371-1947)

## 特別損失等の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期決算において特別損失等を計上する見込みとなりました。これらの計上及び最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり2021年5月17日に公表した業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失等の計上について

##### (1) 概要

2021年12月24日に当社ホームページにて公表いたしました「柏崎刈羽原子力発電所6、7号機における固定式消火設備配管溶接部に関する調査結果・原因と再発防止対策について」の事案に関しまして、今般、当該7号機の再施工に関わる費用の見積りが可能となったことから、当社はこれらの費用について、当該工事を当社より受注した協力会社各社に対し、鋭意応分の負担を求める協議を進めております。

現段階では各協力会社との間で合意に至っていないことから、これらの費用全額2,454百万円を特別損失及び工事損失引当金に計上することといたしました。

具体的には、①当社の標準施工手順を逸脱した不適切な溶接作業を行った協力会社（1社）に係る再施工費用1,622百万円を損害補償損失引当金として特別損失へ、②当社の発注仕様通りに仕上がっていない溶接作業を行った協力会社（3社）に係る再施工費用831百万円を工事損失引当金として売上原価へそれぞれ計上し、次項2の通り連結及び個別業績予想へ織り込むこととしたものであります。

なお、当該6号機については、今現在、施工途中にあることから当該7号機と同様に調査を進め、再施工が必要と判断された部位については、施工した協力会社の責任のもとで再施工すべく関係者と協議してまいります。

##### (2) 今後の見通し

当社は、協力会社各社に対して誠意ある対応を求め、合意に向け協議を進めてまいります。今後、新たに開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、今回の発生事案は極めて特異な一過性のものであり、また、既に再発防止対策を講じていることから、当社は引き続き健全な財務状況を維持できる見通しであります。

## 2. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 77,000	百万円 4,900	百万円 5,000	百万円 3,400	円 銭 99.40
今回修正予想（B）	72,500	2,800	3,000	1,050	30.67
増減額（B－A）	△4,500	△2,100	△2,000	△2,350	
増減率（%）	△5.8	△42.9	△40.0	△69.1	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	59,514	4,104	3,920	2,747	80.50

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 80,000	百万円 4,800	百万円 5,000	百万円 3,400	円 銭 99.40
今回修正予想（B）	77,000	2,750	3,050	1,150	33.59
増減額（B－A）	△3,000	△2,050	△1,950	△2,250	
増減率（%）	△3.8	△42.7	△39.0	△66.2	
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	61,315	4,029	3,909	2,806	82.23

### 【修正の理由】

#### （連結業績予想）

売上高につきましては、期首計画に対し大型火力発電設備の建設工事が進捗したもの、前項1の影響による原子力発電設備の安全対策工事の進捗遅れ、新型コロナウイルス感染拡大や自然災害による太陽光発電設備、コージェネレーション設備等大型工事の計画延伸の影響等により、前回想定を下回る見込みであります。

各利益面につきましては、前項1に係る再施工費用の計上や売上高の減少により、それぞれ前回想定を下回る見込みであります。

#### （個別業績予想）

連結業績予想と同様の理由により修正いたします。

## 3. 期末配当予想について

当社は、中長期的な視点に立ち、安定した配当の継続を基本に、業績、内部留保の状況及び今後の事業展開への備え等を総合的に勘案し実施することを基本方針としております。

今回、上記の通り業績予想を下方修正いたしましたが、業績悪化は限定的な要因によるものであると判断し、当期末の配当予想につきましては、2021年5月17日の発表通り1株当たり15円を予定しております。

（注）上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上